

# 新・さぬき野

かがやくけん、かがわけん。

## 香川県

2019 No.65

### 夏

# 瀬戸内の夏 アート祭

香川に住んで

はじめのこと



左から、自然栽培米と数種の麦芽の「アンブレ」、ユズを使用した「ブランシェ」、樹木でいぶした麦芽と黒米をブレンドした「ノワール」。

林田弘行さんは20代に、手作りの力  
ヌーでカナダ、アラスカと15000キロの川  
下りの旅をした。日本に戻り、カヌーを製  
造する新規事業の担当者として、岐阜県  
のプラスチック加工会社に入社。しかし、  
その事業は半年で頓挫し、別の部署で  
8年働くことになった。



## 「自然の恵みをビールに」 ツバメブリュワリー

醸造所の前に立つ林田さん。ツバメブリュワリーのビールは、ホームページから購入できるほか、県内外の飲食店やクラフトビール専門店で購入することができる。



ツバメの顔のイラストと三角の形が面白いギフトボックス。



自ら設計した充填 & 打栓装置は、(公財)かがわ産業支援財団の助成を受けて開発した。



ビールは、自然の恵みである地域の農作物を生かして、丁寧に造られる。

林田弘行さんは本来、環境に負荷の少ない暮らしを志向しており、自然を尊ぶ化学としての「発酵」に興味があった。香川県東かがわ市に昔ながらの「むしろ製法」を守る醤油蔵があると知り、そこで働くことと6年前に夫婦で移住。「醸造を学ぶうち、カヌーの旅の途中、立ち寄る町ごとに出合えたクラフトビールを自分で造りたくなった」と言う。醤油蔵を辞し、一昨年末に開業したが、一人で営むビール工場「五名醸造」。住まいのある五名地域のうどん店だった建物を自分で改装し、麦汁の温度管理装置や、ビールを注ぎ瓶詰めする充填 & 打栓装置なども自ら設計・開発した。林田さんは工作機械の修理をしていた時期があり、「マイクロブリュワリーが増える今、機械自体の販売も検討中」と、その出来に自信がある。



林田弘行さん  
兵庫県生まれ。日本各地でさまざまな職業を経験し、海外でカヌーの冒険も行う。発酵による食品造りや、土壌改良にも興味がある。

五名は、阿讃山中の集落。ビールには地元で取れる小麦やユズを使用し、自然の豊かさや家族の繁栄を表す「ツバメの巣」にちなみ、「ツバメブリュワリー」のブランド名で販売している。

過去の冒険や経験が一つに紡がれたビール造りを、林田さんは静かに、けれど心から楽しんでいる。



広葉樹の森が広がり、湧き水のある五名では、地域の自立を目指して移住を促進している。

香川県情報誌

## 新・さぬき野 2019 夏



香川県に関する問い合わせ

- 香川県広聴広報課 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 TEL087-832-3019
- 香川県のホームページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/>
- 新・さぬき野のページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/sanukino/> (電子ブック・スマートフォン版有り)
- 香川県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館9階 TEL03-5212-9100
- 香川県大阪事務所 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階 TEL06-6281-1661



かがやくけん、かがわけん。

## 香川県

# 瀬戸内国際芸術祭2019

Setouchi Triennale 2019

【会期】

春(ふれあう春)／4月26日(金)～5月26日(日) 終了

夏(あつまる夏)／7月19日(金)～8月25日(日)

秋(ひろがる秋)／9月28日(土)～11月4日(月・祝)

【会場】

直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島(春)、本島(秋)、高見島(秋)、栗島(秋)、伊吹島(秋)、高松港・宇野港周辺

【作品鑑賞パスポート】

3シーズンパスポート／全ての会期で有効 4,800円

会期限定パスポート／春・夏・秋それぞれの会期のみ有効 4,000円

※16歳から18歳まで:3シーズンパスポート3,000円、会期限定パスポート2,500円

※15歳以下無料

【フェリー8航路限定3日間乗り放題乗船券】2,500円

対象航路／高松、宇野、直島、豊島、女木島、男木島、小豆島を結ぶ8航路

有効期限／利用開始日を含む3日間

詳細は瀬戸内国際芸術祭2019公式ウェブサイト

<https://setouchi-artfest.jp>



瀬戸内国際芸術祭2019の会場は、瀬戸内海の12の島々と高松港および宇野港周辺。

32の国と地域からアーティストが参加し、多彩な表現で作品を発表している。

中には、アーティストと島民がひとつになって制作した作品もある。

一緒に汗を流し、共に完成を喜んだ作品は島の自慢。

その作品を見ようと多くの人々が訪れ、島に活気があふれることも喜びだ。

島民にとって芸術祭とは、文字通り3年に1度の「お祭り」なのである。

瀬戸内国際芸術祭は、地域との触れ合いが魅力の一つになっている。

芸術祭に訪れたなら地元の人に気軽に話しかけて、アートの祭りを共に楽しんでほしい。

レジーナ・シルベイラ  
「青空を夢見て」  
【男木島】

# 僕らの島で 祭りが始まる。



4月から開催されていた春会期で来場者に話を聞いた。東京から訪れた2人組の女性は、直島と小豆島を巡った。「作品はもちろんのこと、島の雰囲気そのものを楽しんでいる」という。男木島・女木島が目当てという東京からの家族は「栗林公園とこびらさんにも足を伸ばす」と、芸術祭を含めた香川観光を予定している。倉敷からの夫妻は、「これまで毎回参加している芸術祭の大ファン。」「地元グルメを味わいながら、全ての会期・すべての島に行く」と意気込む。一方、来場者を迎える会場



光地に立ち寄ることも、旅の思い出を深める。

側も歓迎ムードが高まっている。男木の60代の男性は、気持ちよく鑑賞してもらえようと作品近くの掃除を欠かさない。「小さな島に国籍も人種も違う人が訪れてくれることがうれい」と顔をほころばせる。

作品を見ること

だけが芸術祭の楽しみ方ではない。地元の料理や地域の

人との交流、また香川県内の観

光地に立ち寄ることも、旅の思い出を深める。



ジョゼ・デ・ギマランイス  
「ハッピーズネーク」  
【高松港周辺】



金刀比羅宮



栗林公園

## アート巡りは楽しい。



Photo: Shintaro Miyawaki

地元の人とアーティストが同じ思いを共有して、山で竹を切っている。

## 祭りの準備は作品づくり。



芸術祭開催前、各会場では作品の制作が進められる。小豆島の中山地区では、台湾のアーティスト、ワン・ウェンチー氏の作品制作のため、地域のボランティアが集まって竹の切り出しを行った。ワン氏は1回目の芸術祭から地元の竹を用いた作品を地域のひとと一緒に制作している。4回目となる今回で10年近く小豆島を訪れていることになり、すっかり顔なじみも増えた。「地元の方と作品を作ることは縁を編んでいくこと」と、特別な思いを抱いている。一方、ボランティアとして参加する側も、「どんな作品になるのか」とワクワクしながら手伝っている。その気持ちは地域の祭りの準備と変わらない。

作業を終えた後は、全員でテーブルを囲んでささやかな宴を楽しむ。作品を見に来てくれる人の笑顔を願って食事をすすめる様子は、祭りの前夜の祭りのように見える。



Photo: Keizo Kikoku

ワン・ウェンチー  
「小豆島の恋」  
【小豆島】



Photo: Shintaro Miyawaki

### 予備知識ゼロで楽しめるオフィシャルツアー。



今回の芸術祭から新しい取り組みとしてオフィシャルツアーが行われている。ガイドによる解説が付くので、現代アートや地域についての予備知識がなくても楽しめる。オーダーメイドで日程を組むカスタムツアーもある。

A	B	C	D	E 終了	F	G
豊島・犬島	大島・女木島 男木島	小豆島	宇野港・犬島	沙弥島 【春会期のみ】	本島・高見島 【秋会期のみ】	伊吹島・粟島 【秋会期のみ】
13,800円 高松港発着	9,800円 高松港発着	9,800円 高松港発着	9,800円 高松港発着	9,800円 高松港発着	14,800円 高松港発着	14,800円 高松港発着

【ツアー予約】 コトバス予約センター <https://setouchi-artfest.kotobus.com/> TEL 050-3537-5678

※カスタマイズツアーの相談 / NPO法人瀬戸内こえびネットワーク TEL 087-813-1741 E-mail [setouchitour@koebi.jp](mailto:setouchitour@koebi.jp)



3



Photo: Shintaro Miyawaki

作業の後はざっくばらんな食事会。「今回もいよいよ始まったな」と、明るい笑い声が響く。

僕らの島で祭りが始まる。



女木島の「島の中の小さなお店」プロジェクトは、これまでになかった視点の取り組みである。古い旅館を改装して、美容室や卓球場など、各部屋を一つの店と見立てた展示がされている。また「高松港周辺」では、古い倉庫街を改装した商業空間「北浜アリー」が初めて会場として選ばれた。建築家・ドットアーキテクトがエリア全体の構成を手掛け、6組のアーティストが空きスペース

などを使って作品を展開する。



女木島



Photo:Keizo Kioku

### ランドリー

レアンドロ・エルリッヒ

コインランドリーを思わせる空間において、一面には本物の洗濯機と乾燥機が設置され、もう一面には回転する洗濯物の映像が流れる乾燥機を配置している。虚構と現実を混在させて、鑑賞する者を戸惑わせる。

【女木島】



Photo:Keizo Kioku

### 世界はどうしてこんなに美しいんだ

山下麻衣+小林直人

「世界はどうしてこんなに美しいんだ」という文字がホイールに浮かび上がる自転車で瀬戸内を走る映像作品。

【女木島】

### うちわの骨の広場

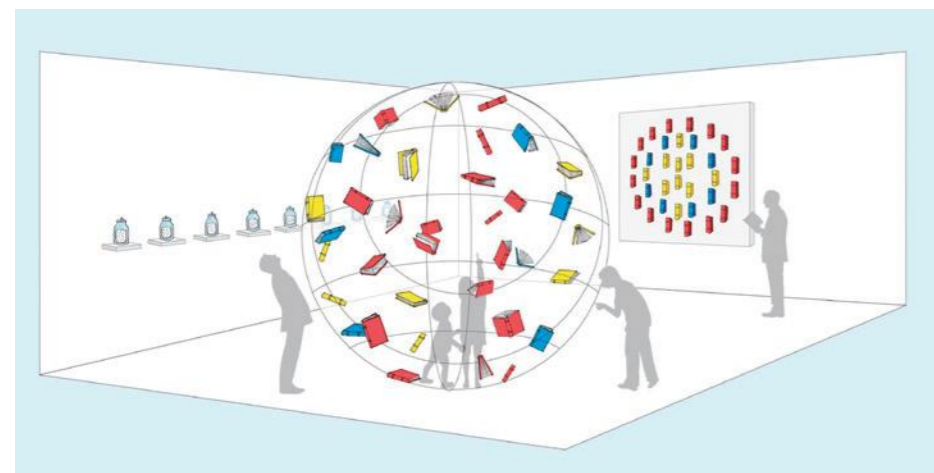
西堀隆史

香川の特産品「丸亀うちわ」の骨だけを約6000枚使い、瀬戸内海のさまざまな表情を意識した空間を作る。

【高松港周辺 北浜の小さな香川ギャラリー】



(参考画像)



(参考画像)

### Izumoring - cosmos of rare sugar

太田泰友×岡薫 / 香川大学国際希少糖研究教育機構

香川大学が世界に先駆けて研究している希少糖。そこに秘められた宇宙観を、太田泰友のブックアートと岡薫によるサウンドインスタレーションによって表現する。

【高松港周辺 北浜の小さな香川ギャラリー】

## 夏会期の見どころ。



新しい視点の取り組みや初めての会場で、さらに楽しみが増えている。



(参考画像)

### 静寂の部屋

ハンス・オブ・デ・ビーク

しょうゆ 醤油組合事務所だった建物の中が、床や壁をはじめ、書棚やソファなどの家具まで全て灰色で塗装されている。訪れた鑑賞者がそこに色を加えるインスタレーション。

【小豆島】



(参考画像)

### Trieb - 家

遠藤利克

朽ち果てた民家の天井から、一筋の水が流れ落ちる。命の象徴である水を通じて、わずかに残る家の気配に参与していく。

【男木島】



(参考画像)



(参考画像)

### 演劇で見る小豆島のカタチ

香川大学×小豆島夢プロジェクトチーム

農村歌舞伎舞台上で上演される演劇を通じて、小豆島の過去・現在をひもとき、未来を考察する。

【小豆島】

### Vocal Asia Festival

Vocal Asia

100組を超えるアカペラグループが、レクザムホールと島々を回遊しながら、ガラコンサートやイベントを開催する。

【高松港周辺】





柔らかい実の中に  
ツブツブの食感

## イチジク

小ぶりて酸味があり味の濃い日本イチジク「蓬菜柿」と、果皮が赤褐色であっさりした味わいの西洋イチジク「樹井ドーフィン」を生産。まんのう町羽間地区は、明治初期から栽培される県内有数の産地。県内向け出荷が中心の蓬菜柿を、ぜひ産直で。

出回り時期：8～10月  
最盛期：9月

甘みと酸味の  
ベストバランス

## ピオーネ

巨峰とマスカットを交配した紫黒色のブドウで、香川県のメイン品種。甘みと爽やかな酸味のバランスがよい。種なしのニューピオーネは贈り物としても人気。

出回り時期：7～10月中旬  
最盛期：8～9月中旬



気候風土がもたらす  
抜群の甘味

## モモ

古くから良質なモモの産地で、雨の少ない香川の気候風土が糖度を高める。一品種の旬が10日ほどと短く、熟す時期の違う数多くの品種が栽培されている。中国・四国エリアでは岡山に次ぐ2番目の収穫量がある。

出回り時期：6月中旬～8月中旬  
最盛期：7月中旬～下旬



甘酸っぱくみずみずしい果物の味わいは、  
燦々と降り注ぐ太陽がもたらす夏ならではのもの。

一日の始まりに産直市場を訪ねると、  
デパートや専門店とは違う気さくな顔をした、  
もぎたての果物が出迎えてくれる。

# フルーツを訪ねて小さな朝の旅



フルーツごとの  
オススメ  
産直市場・販売所

(モモ)

讀さん広場

丸亀市飯山町西坂元655-1 TEL 0877-35-8333  
◆営業時間/9時～18時 ◆定休日/毎週水曜

(シャインマスカット・ピオーネ) ブドウのみ取り扱い

ふれあいセンター豊中店 (8～9月下旬期間限定)

三豊市豊中町本山甲838 TEL 0875-62-5493

◆営業時間/平日8時～17時30分、土日祝8時～17時 ◆定休日/無休

(シャインマスカット・ピオーネ)

高瀬ふれあい産直市

三豊市高瀬町上高瀬1271-2 TEL 0875-72-3192

◆営業時間/8時～16時 ◆定休日/毎週水曜

(ナシ) ナシのみ取り扱い

ホウナン梨産直 (8月上旬～9月下旬期間限定)

観音寺市豊浜町和田甲460 TEL 0875-52-2154

◆営業時間/8時30分～17時30分(営業時間変更の場合あり) ◆定休日/期間中無休

(イチジク)

夢ハウス協栄

仲多度郡まんのう町西高篠505-6 TEL 0877-73-2373

◆営業時間/7時～17時 ◆定休日/毎週月曜

※天候などにより、出回り時期、営業時期・営業時間が変わる可能性あり。詳細は各店舗に問い合わせを。

やかに取り去っていく。箱売りを郵送できる産直も多いので、お土産にしても喜ばれる。

地元で暮らしたに二歩踏み込む体験としても、ぜひ訪れたい場所だ。野菜、花、加工品なども眺め、近所の人々に混じって買い物すれば、「ブドウは房の上の方が甘いから、下の方から食べてな」と見知らぬ人から声が掛かる。地域の産品に誇りがあるので、観光客らしき人を見かけたら、頼まれなくてもおいしいものを見分け方や食べ方をアドバイスするのが香川気質だ。

「たくさん品物が並ぶ早い時間に訪ねること。産直の旅を存分に楽しむ、たった一つのコツである。」

大粒の美味を  
手軽に皮ごと

## シャインマスカット

薄い果皮ごと食べられる手軽さと、強い甘み、サクサクした食感が特長。マスカットオブアレキサンドリア同様の、独特の「マスカット香」がある。香川県は、全国に先駆けて生産に取り組み、品質の高さで全国的な知名度を誇る。

出回り時期：7～9月  
最盛期：8月



産直市場は、収穫して間もない果物が手頃な価格で販売され、樹上で完熟したうま味の濃い実に出合う産地ならではのチャンスもある。朝食代わりに口に運べば、自然な甘味が、眠気も旅の疲れも爽

夏には、モモ、シャインマスカット、ピオーネ、ナシ、イチジクと、太陽が育んだ甘露のリレーが繰り返されるので、旅のプランとして、朝一番に産直市場を訪ねるといって楽しみ方もある。

産直市場は、収穫して間もない果物が手頃な価格で販売され、樹上で完熟したうま味の濃い実に出合う産地ならではのチャンスもある。朝食代わりに口に運べば、自然な甘味が、眠気も旅の疲れも爽

シャキシャキの幸水、  
みずみずしい豊水

## ナシ

香川県のナシの生産は100年以上の歴史があり、観音寺市豊浜地区の「ホウナンの梨」が西日本有数のブランドとなっている。シャキシャキ食感の「幸水」と、みずみずしい「豊水」がある。

出回り時期：8～9月  
最盛期：8月中旬～9月中旬





**知事** 今回は、「夢と美を楽しむ」がコンセプトの月刊誌「家庭画報」の15代目編集長として活躍の千葉由希子さんにお話を伺います。このたびは、香川漆芸と海外の有名ブランドとのコラボレーションを企画していただき、感謝しております。

**千葉** 一昨年になりましたが、香川県文化振興課から、ご相談をいただいたのがきっかけでした。お話を伺うと、香川県には文化的な財産や技がいかに多いことか。私は香川県出身にもかかわらず、その代表である香川漆芸についての知識がなく、お話に感心するばかりでした。そこで、育った人でさえ深く知らない香川漆芸の素晴らしさを、どのように発信すればいいのだろうかという話になりました。

を眺めながらお酒を楽しみ、翌日は栗林公園やこんぴらさんにお連れします。そのコースだけでも、「なんと美しく豊かな場所か」と感激してくれます。市街から海も山もすぐ近くにあり、「コンビニエント（便利な）」という言葉で表現される方も。けれど、旅の満足度を高めるのはやはり出会える人。香川県の皆さんはいつも優しく笑顔で迎えてくれますので、「香川の人は心豊かに暮らしている。そこが、またうらやましい」と皆さんおっしゃいます。

**知事** お遍路さんのお接待で培われたおもてなしの気持ち、旅の方に伝わっているのだからうれしい限りです。さて、おもてなしの心で世界の皆さまをお迎えする瀬戸内国際芸術祭は、今年で4回目を迎えます。

諾いただき、イタリアの高級バッグで知られる「R ODO」とのコラボレーションが実現しました。

**知事** この企画の誌面は、雅の三言に尽きます。香川漆芸の祖といわれる玉椿象谷の話や、「蒟醬」「存清」「彫漆」という香川の3技法も丁寧にご紹介いただきましたが、玉椿象谷は国内の名品のみならず中国や東南アジアの品々を研究し独特の技を生み出した人物です。国際的なコラボレーションに香川漆芸のルーツがあるともいえますので、感慨深い誌面でしたね。

**千葉** ありがとうございます。私が思う香川漆芸のもう一つの強みは、物語性があるということ。玉椿象谷その人も興味深いのですが、参勤交代の折に井伊

**千葉** 以前訪ねた際、大変な人出で驚きました。香川県はいち早くアートの力に注目し、何より新しい人の流れをアートで生み出したというのが素晴らしい。男木島では廃校になった学校が復活したり、伺いました。鳥のお年寄りが生きがいを持つたり、新しく島に住む人が増えたり、地域活性化につながる奥

が深い取り組みですね。

**知事** そのご期待に添えるように、二層

非日常の旅の面白さもありますが、幅広いニーズにお応えできるよう、今年からチャーター船で島々を巡るガイド付きツアーを始めました。また、ダンスや演劇などのパフォーマンスも充実しましたので、皆さんそれぞれのスタイルで自由にアートを楽しんでいただければと願っています。さらに香川県には、家庭画報でご紹介いただいた讃岐うどんやオリーブ、さらにオリーブ牛やオリーブハマチなど、魅力的な食も数々あります。時々帰ってきていただき、ふるさとの魅力を新たな視線で見いだしていただければ幸いです。本日はありがとうございます。

香川漆芸の強みは一言でいえば「高級感」です。これを武器にして世界に広めるためには、香川漆芸と相性の良い高級なもの、SNSなどで爆発的に拡散されるような海外ブランドの力を借りる必要があります。そこで、「ファッション」を思いつきました。いくつかのブランドにお声をかけたところ、イタリアのシューズブランド、セルジオ ロッシさんが非常に興味を持ってくださり、すぐに話がまとまりました。一方、漆芸家で人間国宝の山下義人先生は最初、足元に漆芸を使うことに抵抗があったようですが、「日本の下駄も塗り物だね」とおっしゃってくださり、この企画が実現しました。こうして注目を浴び、第二フェーズが成功しましたので、次は販路の開拓です。販売を念頭に置いて銀座の和光さんと交渉したところ快

直弼をはじめ美意識の高い大名に愛されたという事実があります。このストーリーは、他が真似することのできない独自の価値をもたらしています。香川漆芸は、高級感と物語性の二つがそろっているからこそ、人の心を動かし魅了するのだと思います。実際、家庭画報の海外取材で漆のものを土産にしますと、難しい相手でも必ず扉が開くんです。

**知事** 扉が開くというのは、香川漆芸の可能性を端的に表現してくださっていますね。香川県には高松藩の御用丁場（石切場）を受け継ぐ大丁場から切り出される「庵治石」、朝廷の御用を務めていた職人を呼び寄せ幕府献上品を生み出したという「保多織」、丸亀藩の武士の家計を助けた「うちわ」など、物語を秘めた逸品がまだまだあります。家庭画報では、香川の旅も企画していただきましたが、千葉さんがお好きな場所もお教えください。

**千葉** 私の中の香川県は海が美しく人々が優しい場所です。香川に友人を招くと、サンポートで夕日

# 高級感と物語性で世界を魅了する香川漆芸



家庭画報編集部編集長  
**千葉由希子**

香川県高松市出身。1992年世界文化社入社。女性誌の編集や通販カタログの企画制作職を歴任後、WEBメディア「家庭画報.com」編集長に就任。その後、家庭画報編集部編集長代行を経て、2018年10月から現職。豊かなライフスタイルを提案する雑誌『家庭画報』は毎月1日発売。  
公式サイト [www.kateigaho.com](http://www.kateigaho.com)



香川県知事  
**浜田 恵造**



優しい光が踊る瀬戸内海  
ため池から田畑に続く水路のときめき  
穏やかな讃岐の風景を彩る水の風景  
その表情を映す「さぬき庵治石硝子<sup>がらす</sup>」



心地よく香り立つ  
グラス

「いぶき」と名付けられた  
新作の花入れ

ほほ笑みを誘う  
「幸せの蒼いとりさん」

作品を通して讃岐の魅力を  
発信したいと語る杉山利恵さん。



## Rie Glass Garden 杉山 利恵

香川県生まれ  
1996-2010 インテリア会社・画廊・出版社にて勤務  
2002-2006 クリントピア丸亀エコ丸工房(香川)で  
吹きガラス講座受講  
2011春 東京ガラス工芸研究所基礎科修了  
2013春 富山ガラス造形研究所造形科卒業  
2013秋 「Rie Glass Garden」設立  
2014夏 「RGG Gallery」オープン



「瀬戸のしずく」と題された花入れ  
壁掛けスタイルも

作品を通じて、香川県と庵治石を世界  
に発信したいと願う杉山さん。讃岐の大  
地からの贈り物は、穏やかな讃岐を映す  
色とデザインで、日々の暮らしを優しく  
潤す。

瀬戸内海を思わせる優しいブルーの輝き  
に興奮したものの、伝統ある庵治石を自  
分の作品に使っていいのかという不安も  
ふくらんだ。「認めてもらえなければ、  
きつぱりと諦めよう」と、庵治石の石匠  
たちを訪ねたところ、重いと覚悟してい  
た石の扉は温かい声で開く。「この美しい  
ガラス作品で庵治石の名が広がるのなら  
ば、思う存分作ってほしい」と後押しさ  
れ、さぬき庵治石硝子は香川の地に誕生  
した。

# 庵治石硝子 さぬき

香川を代表する石材である庵治石を  
選び実験を開始。誰も試したことがない  
作業に孤軍奮闘するが、材料学に詳しい  
臨時講師の力を借りて解決の糸口を見つ  
けた。試行錯誤の末、ついに庵治石は、ガ  
ラスに出合っって美しい色を生み出した。  
「こんなにきれいな青色が出るのか」と、

幼い日には田に続く水路に足を浸し、  
大人になってからは瀬戸内海を眺めるの  
が好きになった。ずっと追いかけていたの  
は、水の表情を映すガラスの作品だった。  
高松市内でガラス工房とギャラリーを  
開く杉山利恵さん。作品には、「瀬戸内プ  
ール」と呼ばれる水色や、讃岐の山や島々  
を思わせるまろやかな曲線が見られる。  
ガラス作家を目指し県外の研究所で  
学ぶため、ふるさとを離れて改めて香川  
の穏やかな風景の美しさに気付いたと  
いう。作品で香川の魅力を表現したいと  
思うようになり、「陶芸が地元のお土で作  
品を造るように、ガラスの世界でも香川  
でなければできないものを創りたい」と  
決意した。



讃岐の小山や  
瀬戸の小島を思わせる  
ペーパーウエート



ガラスの照明器具で  
明かりが優しく揺れる

### リエ ガラス ガーデン Rie Glass Garden

香川県高松市松福町2-2-17  
TEL 090-4782-4681  
土・日・月のみ 14時～17時30分 OPEN  
<http://aji-glass.jp>



季節の花や緑が  
食卓を彩る箸置き「ひと花」

# 香川愛媛 せとうち旬彩館

KAGAWA EHIME  
SETOUCHI SHUN SAI KAN

東京・新橋アンテナショップ

注目はこれ!

## ～瀬戸内国際芸術祭2019開幕記念～ 「食で巡る かがわ美食フェア」開催中

瀬戸内国際芸術祭の舞台となる瀬戸内の島々で取れる食材を中心に、夏のかがわフェアを開催中です!

1階特産品ショップでは、のど越し良い小豆島産手延べ素麺をはじめ、オリーブオイル、伊吹島産いりこ、豊島産レモンなど、夏を乗り切る商品をそろえています。



「瀬戸内の食」を味わうことのできる2階の郷土・せとうち料理「かおりひめ」では、小豆島産のしまはも島鯉が初お目見え(ディナー限定)。6月から8月末まで、3ヵ月間の期間限定の味をご賞味ください。その他、工芸品、雑貨コーナー



では、瀬戸

内国際芸術祭の記念グッズ(Tシャツや手ぬぐいなど)や、夏の涼を誘う丸亀うちわ、サヌカイト風鈴などを販売しています。

瀬戸内国際芸術祭で賑わう香川の魅力を、この機会にぜひお楽しみください。



東京都港区新橋2-19-10新橋マリンビル1,2階

旬彩館 検索 <http://www.setouchi-shunsaikan.com>

香川県・愛媛県共同アンテナショップ運営協議会 TEL03-3574-2028

2019年8月28日(水)～9月3日(火)

## 「香川県ほか瀬戸内エリアの物産展」を開催します!

香川県産品を代表する讃岐うどんをはじめ、オリーブオイルや骨付鳥など、よりすぐりの「ええもん、うまいもん」を一堂に会した物産展を開催します。

今年は、香川県のほか瀬戸内地域から約70店が出展して、食文化や匠の技をお伝えします。

各県自慢の県産品や観光情報がそろった物産展に、ぜひ、お立ち寄りください。

【場所】あべのハルカス近鉄本店ウイング館9階  
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43  
【時間】10時～20時(最終日は17時)



※(参考)「四国四県 味と技めぐり」の様子

香川県大阪事務所 TEL06-6281-1661  
大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階

## 〔大阪で味わえる香川の恵み〕

香川の食材に大阪で出会った。  
まずは大阪で。次はぜひ本場香川へ



### 食べた後は、「上を向いて」 「かしわ天ざるうどん」

大阪の京阪「香里園駅」西口から徒歩約5分。鮮やかな青色の軒下のれんに、大きく書かれた店名「上を向いて」。かわいらしい外観と、思わず口ずさんでしまおうな店名が、通りを歩く人の目を引きまします。「うどんは生きもの」と話すのは、店主の宅島さん。「うどんは切った瞬間から、劣化していく。『打ちたて、切りたて、湯がきたて』の新鮮なうどんだけ提供しています」と、言葉の節々から、讃岐うどんへの熱い思いが伝わってきます。

お薦めは、「かしわ天ざるうどん」。香川県産小麦「さぬきの夢」を100%使用した手打ちうどんは、コシが強く、小麦本来の色味と風味が特長。冷水でしめられた湯がきたてのうどんは、コシやのど越しを存分に味わえます。かしわ天は、宮崎鶏のもも肉とむね肉を塩こしょうで味付け。サクッとジューシーな味わいが、お客さんに大人気だそう。香川県産の青ネギも、さぬきうどんのおいしさを引き立てています。大学時代を香川県で過ごし、本場香川のうどん屋「八十八庵」で修業を積んだ宅島さんは長崎県出身。地元長崎県のしょうゆを使用するなど、香川県の讃岐うどんとのコラボレーションも、魅力のひとつ。

「食べた後、お客さんに元気になってもらえるようなお店でありたい。」実直で、常に前向きな宅島さんの人柄は、店名からもうかがえます。香川の魅力を味わえる「上を向いて」へ、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

【上を向いて】  
大阪府寝屋川市香里南之町34-5  
TEL050-5316-2341



## 高松空港からのアクセスが ますます便利に!

7月1日(月)から高松空港と愛媛県の四国中央市を結ぶ定期路線バスの運行がスタートします。

高松空港から、愛媛県方面を結ぶ路線バスは初めてで、1日5往復運行されます。高松空港から高速丸亀、高速善通寺、高速観音寺の各停留所(いずれも高速道路上)を経由して、四国中央市停留所までを約1時間15分で結びます。東京方面(羽田・成田)発高松空港行きの始発フライト、高松空港発東京方面(羽田・成田)行きの最終フライトに接続するなど、利便性が高まりますので、ビジネスや観光などに、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】香川県交通政策課航空振興室 TEL087-832-3143  
高松空港 検索 <https://www.takamatsu-airport.com/>

## 今年度最大級のUJIターン相談会 「香川県移住フェアin東京」開催

香川県への移住をお考えの方や香川県に興味のある方へ、「かがわ暮らし」の魅力をお届けする「香川県移住フェアin東京」を開催します。

かがわ暮らしの個別相談ブースをはじめ、先輩移住者の体験談や瀬戸内国際芸術祭2019を楽しむためのセミナーなど移住や香川県の魅力に関する情報が盛りだくさんのイベントです。かがわ県産品が当たるスタンプラリーも実施します。

入場無料、申込不要、入退場自由。託児スペースも完備していますので、子ども連れのご家族でも参加しやすくなっています。ぜひ、お気軽にご参加ください。



【日時】7月7日(日)11時～16時  
【会場】東京交通会館12階 カトリアサロンB

【問い合わせ】香川県地域活力推進課 TEL087-832-3125

かがわ暮らし 検索 <https://www.kagawalife.jp/>



## 笑顔と涙の花が咲く 全国高校生花いけバトル開催!



第三回全国高校生花いけバトル決勝大会が、8月10日・11日に高松市で開催されます。東北、関東、福井、長野、東海、近畿、広島、四国、香川、福岡、沖縄で行われる地区大会を勝ち抜いた11チームが頂点を目指し、熱いバトルを繰り広げます。

キャッチコピーは、「即興で花をいける その時間はわずか、5分の勝負」。高校生2人組のバトラーが、5分間という短い時間内に、用意された花材を選び即興で花を生けます。ジャッジは審査員と観客が行い、観客は勝ったと思うチームの札をかざして判定。作品だけでなく、花を生ける振る舞いなどステージ上の全てが審査の対象となります。

花の美しさだけでなく、高校生の笑顔や泣き顔に垣間見えるドラマが、会場を盛り上げます。高校生のみずみずしい感性や創造力を、ぜひお楽しみください。



【日時】8月10日(土)決勝大会(予選)、11日(日・祝)決勝大会(準決勝～決勝)  
【場所】レクザムホール 小ホール

【問い合わせ】全国高校生花いけバトル実行委員会 TEL087-832-3419  
全国高校生花いけバトル公式ウェブサイト  
<https://hs.hanaikebattle.com/>

## アート×香川の夏夜 「SETOUCHI SUMMER NIGHT FESTIVAL 2019」



LOVE SONG OF TOTEMS

7月20日から8月4日までの16日間、サンポート高松を舞台に「SETOUCHI SUMMER NIGHT FESTIVAL 2019」が開催されます。期間中は毎日、夕方から夜にかけて、香川のウォーターフロントの魅力を発信するアート色豊かなイベントが行われます。

中でも注目のイベントは、「LOVE SONG OF TOTEMS」。過去2回、せとうちサマーナイトフェスティバルで公演し、好評だったフランスのエンターテインメント「カンパニー・デ・キダム」の最新作。野外にマッチしたスケール感あふれるアートパフォーマンスが、サンポート高松の夜を幻想的に彩ります。

また、「真夏の夜の夢」と題して、県内外のミュージシャンによる演奏やダンスステージ、大道芸人のパフォーマンスなどが行われるほか、県内人気飲食店約15店が県産食材を使ったメニューを提供。

夏の夜の瀬戸内海を背景に、魅力あふれるイベントをぜひお楽しみください。

【問い合わせ】せとうちサマーナイトフェスティバル事務局 TEL087-867-6774  
<https://setouchi-summer-night.com/>

## ふるさと納税 ガンバレさぬき応援寄付

香川県では、ふるさと納税「ガンバレさぬき応援寄付」としていただいた寄付金を活用し、信頼・安心、成長、笑顔の香川づくりを進めています。

平成30年度には、寄付の使い道に、コイヘルペスウイルス病により姿を消した特別名勝「栗林公園」のニシキゴイ復活を目指す「栗林公園ニシキゴイ復活応援プロジェクト(コイサポ)」事業への活用を追加したところ、多くの方々からのご寄付により、園内の池には、現在400匹のニシキゴイがよみがえっています。

今年度も、「信頼・安心のかがわ」「成長するかがわ」「笑顔で暮らせるかがわ」を実現するため、引き続き「栗林公園ニシキゴイ復活応援プロジェクト」をはじめとする、さまざまな施策に取り組みます。ぜひ、「こころのふるさと」香川県の応援をお願いします。

【問い合わせ】香川県政策課 TEL087-806-3122  
さぬき応援 検索 <https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/furusato/>

